

令和 6 年第 9 回北栄町議会定例会
一般質問 質問事項一覧

	質問者	質 問 事 項	質問の相手
1	8番 油本 朋也	北条砂丘風力発電所の今後と町の関係性	町 長
2	14番 阪本 和俊	青山剛昌ふるさと館について	町 長
3	3番 井川 敦雄	特殊詐欺から身を守る取り組みについて	町 長 教 育 長
		小中学校の防災教育の取り組みについて	町 長 教 育 長
4	5番 尾嶋 準一	スクールバスの運行について	教 育 長
5	7番 秋山 修	避難所と個別避難計画について	町 長
		財政運営と事業評価について	町 長
6	4番 蓑原 美百合	子育て支援のさらなる充実について	町 長 教 育 長
		地域住民の生活と交流を支える地域公共交通の取組について	町 長
7	9番 斉尾 智弘	農家の所得を増やす政策について	町 長
		デジタル端末の高齢者世帯への配布について	町 長
		コミュニティスクールの導入と実践について	教 育 長
8	1番 中山 功一	来年度の教育における重点項目について	教 育 長
		北栄町のコミュニティスクールについて	町 長 教 育 長
		町民が行政情報・地域情報を取得するためのポータルサイトについて	町 長
9	13番 長谷川 昭二	非正規職員の処遇改善について	町 長
10	2番 河本 文哉	公民連携について	町 長
	計 10人	計 17 問	

議長	局長	回議	主査

受付番号	12定-1番
令和	6年10月11日
午前	8時30分 受領

令和6年10月11日

北栄町議会議長 野田 秀 樹 様

北栄町議会議員 油本 朋也 印

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
北条砂丘風力発電所の今後と町の関係性	令和4年に耐用年数を終え、令和7年度末のF I T契約終了に伴い解体撤去が明言されていた北条砂丘風力発電所の譲渡を求める複数の民間事業者の存在が、今年1月に担当課から明らかにされた。 4月の方針検討会でその中から選出された事業者は、7月の譲渡提案審査会で新たな指摘事項を付加され、譲渡への調整の開始を許可された。その事業者の希望は、風車の譲渡数が4月の検討会では5基であったが、7月の審査会では9基全てになり、しかも無償。そして本年度末にその指摘を受け再提出される提案書で、町が風車・土地及び発電関連設備譲渡の最終判断を行う予定とされている。 この事案に関し、以下の点を中心に伺う。 ①譲渡提案審査会の検討方法の正当性、及び妥当性 ・審査会が非公開の理由 ・審査会に関係自治会の代表が含まれない理由 ・無償譲渡も視野に調整の開始を許可した理由 ②現行風車の譲渡基準となる価値 ・令和5年度決算で簿価が約4億円とされた風車本体を含む発電関連設備等の、最終的な譲渡価格を決定する合理的かつ具体的な根拠 ・譲渡時に算定されるべきそれらの時価総額 ③譲渡決定後の町の関与 ・解体撤去まで耐用年数を最長で約14年超過し稼働させる可能性を残す風車の安全性の確保 ・より近接する山陰道との距離が起因する事故の危険性と、それに伴い町が問われる責任の認識 ・譲渡された風車の周辺で生活する住民への対応 ・事業者が解体撤去を確実に行えない事態に陥った場合の対応	町 長

議長	局長	回議	主査

受付番号	12定-2番
令和	6年10月11日
午後	3時15分 受領

令和6年10月11日

北栄町議会議長 野田 秀 樹 様

北栄町議会議員 阪本 和俊 印

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
青山剛昌ふるさと館について	新築移転する青山剛昌ふるさと館の事業費を見直す考えはないか。この事業は、人口減少の続く我が町にとって厳しい財政運営を強いられるものと危惧している。 そこで、以下について伺う。 ①返済の必要がない国県からの交付金や補助金を受ける努力をしているとの説明もあったが、可能性はあるのか。 最近、フジテレビ経済部最新ニュースで、中野サンプラザ再開発が資材価格や人件費の高騰により総事業費が当初の約 2 倍となる可能性が出てきたため、事業者が東京都に出していた『施工認可申請』を取り下げたようである。また、ニッセイ基礎研究所は訪日外国人の数は回復しつつあり、2026 年には 4,000 万人、2030 年には 5,000 万人に達するとされている。一方、ブランド総合研究所の調査でも、外国人観光客は県内でも増大しており、鬼太郎の境港市は前年同期より早く 150 万人を超えている。反面、最も気になるのがインバウンド減少率ワーストランキングで、徳島県に次いで鳥取県はワースト 2 位である。円安も不安定な状況が続き、中国経済の減速や危機的な国際情勢にもっと関心を持って対処すべきである。「やってみんと分かん」といった安易な発想ではなく、町長の責任のとれる範囲で事業執行をしてほしい。将来への投資が負の遺産とならないよう十分に検証してほしい。 完成するまで、人件費をはじめとする物価や資材の高騰は続くものと思われるがどうか。 ②先頃開かれた全員協議会では、一般会計の中で処	町 長

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
	理したい、県も問題ないと言っているとのことだったが、本当か。ふるさと館の開館当初は一般会計でやっていたが、分かりにくいという理由で「大栄歴史文化学習館特別会計」に変更した経緯がある。一般財源が食い物になることがないように配慮すべきであり、企業会計にするのが妥当と考えるが、町長の所見を伺う。	

議長	局長	回議	主査

受付番号	12定-3番
令和	6年11月7日
午後	3時51分 受領

令和6年11月7日

北栄町議会議長 野田 秀樹 様

北栄町議会議員 井川 敦雄 印

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
特殊詐欺から身を守る取り組みについて	国では地方の人口減少、少子高齢化、過疎化、東京圏への一極集中化などの諸問題を抱えており、デジタル技術を生かし地方に都市の便利性を、都市に地方の豊かさを実現して、全国どこでも誰もが便利で快適に暮らせる社会を目指しています。 北栄町においても「北栄町デジタルトランスフォーメーション推進計画」を策定しました。町民生活が便利になることは喜ばしいことではありますが、頻発するＩＣＴ技術を悪用した特殊詐欺から町民の安心をどのように担保していくのかを伺います。 ①役場庁舎内のセキュリティーは万全の対策をとっておられると思いますが、町（役場）をかたる特殊詐欺など真偽がわかりづらいものもあります。町民のセキュリティー対策をどのように構築していくのか伺います。 ②防災無線などで特殊詐欺の警戒情報を放送されていますが、昨今、町内において特殊詐欺の被害はどのようなものがあったのか伺います。 ③特殊詐欺対策協議会などを立ち上げて町民の安全を確保することはできないか伺います。 ④小中学校の教育では、どのような指導が取り入れられているのか伺います。 ⑤現金から電子マネーへと進みつつあります。遠方の方とでも簡単にお金のやり取りができ大変便利になりましたが、反面、犯罪に巻き込まれ取り返しのつかないことになることも想定されます。そうなる前にどのような対策が考えられるのか伺います。	町 長 教 育 長

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
小中学校の防災教育の取り組みについて	災害時の自分の命を守るための「自助」、「共助」の取り組みについて伺います。 ①小中学校の防災教育の内容について伺います。 ②こどもたちが防災教育で習ったことを自治会の防災訓練等で披露することはあるのか伺います。 ③こどもたちが自分の命を守るため、自分で生きるために考える力を持つには何が一番大切なのか伺います。	町 長 教 育 長

議長	局長	回議	主査

受付番号

12定-4番

令和

6年11月

8日

午後

4時27分

受領

令和6年11月8日

北栄町議会議長 野 田 秀 樹 様

北栄町議会議員 尾嶋 準一 印

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
スクールバスの運行について	ここ数年地球温暖化により、特に夏の気温が高温になっています。徒歩で通学の子どもたちが、汗だくで大変な姿が見受けられます。これからは冬の時期になり今年の冬は例年より雪がたくさん積もる予測となっています。車道は行政により除雪が行われていますが、歩道の方は各集落の方々で行われているとのことです。除雪のできていない歩道に対しては、仕方なく車道を歩かなくてははいけません。 そこで提案ですが、スクールバスで通学を希望する生徒に対してバス通学は出来ないでしょうか伺います。	教 育 長

議長	局長	回議	主査

受付番号 12定-5番
令和 6年11月11日
午前 8時30分 受領

令和6年11月10日

北栄町議会議長 野田 秀 樹 様

北栄町議会議員 秋山 修 印

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
避難所と個別避難計画について	①災害が予想される前あるいは発災時に設置される避難所の種類、設置数と役割を伺う。 ②避難行動要支援者名簿と個別避難計画の作成状況と活用方法を伺う。	町 長
財政運営と事業評価について	①町税の推移と現状、今後の見込みを伺う。 ②地方交付税の推移と現状、今後の見込みを伺う。 ③一般会計から各特別会計、各公営企業会計への繰出金の繰出し基本方針と今後の見込みを伺う。 ④減債基金積立金の積立方針と地方債の繰上償還実績を伺う。 ⑤各種基金の運用先、運用商品、運用期間、利率、中途解約するときの注意すべき事項は何か伺う。 ⑥風力発電事業の事業開始から現在あるいは風車撤去、譲渡までの収支および損益状況の評価を伺う。 ⑦大栄歴史文化学習館（青山剛昌ふるさと館）の事業開始から現在および移転までの収支および損益状況の評価を伺う。 ⑧「広報北栄」発行事業、予算・決算の事業評価を伺う。 ⑨「ほくほくカード」公共ポイントの発行ポイント数、町民がカードに付与したポイント数の推移の事業評価を伺う。	町 長

議長	局長	回議	主査

受付番号 12定-6番
令和 6年11月11日
午前 8時30分 受領

令和6年11月10日

北栄町議会議長 野田 秀 樹 様

北栄町議会議員 蓑原 美百合 印

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
子育て支援のさらなる充実について	人口減少している本町において、「子育てするなら北栄町」を選んでもらい、住み続けられるようにして、地域活性化することが必要だと思います。 未来を担う子どもたちが健やかに育つために、また安心して子どもを産み育てられるよう環境整備の充実について伺います。 ①こども園の3歳以上児に弁当持参ではなく、ご飯提供する完全給食の実施について。 ②おむつ・お尻ふきの定額使い放題、お昼寝コットを利用した手ぶら登園の実施について。 ③北条こども園の給食献立は給食センターで作成された小・中学校と同じとなっていますが、こども園用に工夫することはできないか。	町 長 教 育 長
地域住民の生活と交流を支える地域公共交通の取組について	高齢化が進み、生活に必要な移動・外出が困難な高齢者が増えると予測されています。運転免許返納後の移動手段に不安を抱えておられます。 外出、社会参加によって健康増進、住民の生きがいや生活の質の向上につながるようにすることは必要です。誰もが自由に移動でき、暮らしやすい町になるために、地域公共交通の取組について伺います。 ①中部地域公共交通会議での取組状況 ②本町の住民の移動手段確保についての方針 ③努力義務となっている地域公共交通計画の取組状況 ④町民誰でも利用でき、予約に応じてタクシーや自家用旅客運送車両で運行する乗合型の自治体ライドシェアの導入はどうか。	町 長

議長	局長	回議	主査

受付番号 12定-7番
令和 6年11月11日
午前 9時13分 受領

令和6年11月11日

北栄町議会議長 野 田 秀 樹 様

北栄町議会議員 齊尾 智弘 印

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
農家の所得を増やす政策について	農水省は、農家の減少により2030年には2020年と比べ92万ヘクタールの農地が耕作されなくなる恐れがあると試算した（日本農業新聞）。これは東北地方の農地面積を上回る規模という。本町でも10年先までの農業経営は難しいという声をよく聞くようになった。平成12年は915戸であった農家数が令和2年では332戸となった（北栄町第2次農業振興基本計画）。これ以上農家数を減らさない取り組みが急務である。最善の解決策として、所得を増やすことが農地を守り営農を続ける活力になると思う。農家の所得を増やすための政策について伺う。	町 長
デジタル端末の高齢者世帯への配布について	近年、デジタル端末は生活を便利にしてくれるツールとして、無くてはならないものとなっている。徳島県神山町ではCATV（インターネット）に加入している60歳以上がいる世帯に、タブレット端末を1台無償貸与している。住民はこのタブレット端末を活用して様々な行政サービスを受け取ることができる。例えば行政の住民向け情報の取得や地域公共交通等の予約システムの活用である。高齢者のタブレット端末使用については懸念もあるため、各公民館を定期的に回り講習会を開催している。これらを参考に本町も取り組むべきである。見解を伺う。	町 長
コミュニティスクールの導入と実践について	本町の各学校区でコミュニティスクールを導入し数年が経過した。現在までの活動状況と成果を伺う。また実践していく上での課題、問題点を伺う。	教 育 長

議長	局長	回議	主査

受付番号 12定-8番
令和 6年11月11日
午前11時35分 受領

令和6年11月11日

北栄町議会議長 野田 秀 樹 様

北栄町議会議員 中山 功一 印

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
来年度の教育における重点項目について	今年4月に教育長が再任命され、取り組みを進めておられる。予算編成時期だが、来年度、教育長として何を重点的に取り組むのか伺う。 ①乳幼児の支援、子育て支援について ②就学児童生徒について ③高校進学、高校卒業後について ④生涯学習について	教 育 長
北栄町のコミュニティスクールについて	10月1日に鳥取県の「コミュニティスクール推進研修会」兼「地域学校共同活動研修会」が行われた。大栄中学校区のコミュニティスクールの事例発表もあった。今まで素晴らしい取り組みがなされてきているが、今後目指すところについて伺う。 ①北栄町教育大綱（第3期）の基本施策Ⅱ-⑦には「学校の教育活動は、家庭・地域の理解と支えがあって成り立つものであり、家庭・地域社会が課題を共有し、コミュニティスクールでの連携・協働のもとに開かれた学校教育を進めます。」とあるが、策定当時の令和4年4月と比較して、進捗状況はどうか。 ②近年、PTAの在り方について全国的にも議論が活発化してきているが、町内の各学校PTAの状況とコミュニティスクールとの関係についての見解は。 ③町内2つのコミュニティスクールが連携・協働を強めるために、それぞれ独自の取り組みをしようとするれば、活動費用が必要になってくるが、町として支援する体制はあるか。 ④コミュニティスクールにかかわる教職員、学校運	町 教 育 長

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
町民が行政情報・地域情報を取得するためのポータルサイトについて	営委員への属人的な部分が多いと持続可能性が低くなる。このことへの対応について伺う。 町民が情報を得るための手段は放送、町報、回覧文書など複数あるが、その中でも特にポータルサイトについて伺う。 ①現在、町のホームページは、長年、大きな変化がない。今のホームページは使い勝手が良いと感じているか。 ②町内行事等の内容について知りたいと思って検索をしても、過去のものしか出てこない分野がある。このことについてどう考えているか。 ③高齢者でも使いやすいものとするために、パソコンではなく、タブレットに適したサイトやアプリに移行することが重要ではないか。 ④町民が利用しやすいポータルサイトを作ることについての見解は。 ⑤ＩＴを活用することにより、逆説的ではあるがオフラインのコミュニティーの活性化にもつながる。ポータルサイトをきっかけとして地域コミュニティーの活性化につなげてはどうか。	町 長

議長	局長	回議	主査

受付番号 12定-9番
令和 6年11月11日
午後 0時26分 受領

令和6年11月11日

北栄町議会議長 野田 秀 樹 様

北栄町議会議員 長谷川 昭二 印

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
非正規職員の処遇改善について	昨年、人事院と総務省の「三年目公募」規定を撤廃する改正が行われました。この改正を契機として、会計年度任用職員の再任用について、公募せずに再任用する場合の制限の撤廃や、それに向けた検討が地方自治体に広がっています。 自治体現場で会計年度任用職員が担う業務は多岐にわたり、保育所や図書館などのほかにも、さまざまな相談支援の窓口などに多くが配置されています。専門知識と経験によって住民の生活や命を守る公共の業務が、雇用の不安定な会計年度任用職員によって支えられています。臨時・非常勤職を女性が担い、常勤職との待遇格差が男女間の経済格差にそのままつながっていることに目を向ける必要があります。その身分の安定と待遇改善は、住民が良質な行政サービスを受ける上でも必要不可欠な保障です。 こうしたことから、会計年度任用職員の再任用制限の撤廃・検討及び処遇改善について伺います。	町 長

議長	局長	回議	主査

受付番号 12定-10番
令和 6年11月11日
午後 1時32分 受領

令和6年11月11日

北栄町議会議長 野田 秀 樹 様

北栄町議会議員 河本 文哉 印

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
公民連携について	10月に徳島県の神山町へ視察に行きました。デジタルの活用事例を中心に興味深いポイントがたくさんあった中で、公民連携について取り上げてみたいと思います。 地方創生戦略の実行を目的に設立された「神山つなぐ公社」という一般社団法人では、民間のNPOとも協力し合い、様々なプロジェクトに取り組んでいます。 北栄町としても行政だけでは出来ないことを民間の力を借りて進めていくことが必要な場面も増えて行くと思いますが、その点を踏まえて伺います。 ①専用デスクやオンライン窓口など民間事業者が相談、提案しやすい環境をつくってはどうか。 ②民間事業者との対話の場として、アイデア交換会やワークショップを定期的を開いてみてはどうか。 ③その中で人材やアイデアを集めて、神山町のよう組織化してはどうか。	町 長